

きたほ Hot Line

No.597 5月号 2025

特集 | 参議院議員 和田まさむね氏に聞く 地方都市の未来

広報委員長 山田 宗基

株式会社和田政宗事務所



和田まさむね氏に聞く

地方都市の未来

仙台・東北 地方都市の未来を語る

前編

変革の時代といわれる今。新たな可能性への期待が高まる一方で、先の見えない不安も広がっています。経営者は、これからの未来をどのように描いていけばよいのでしょうか。今回から2回にわたり、仙台北法人会会員であり、参議院議員を務める和田まさむね氏をお迎えし、地方都市の未来や税をめぐる課題についてお話を伺います。

◆復興はできたのか

―仙台は東北の経済の中心地ですが、地方都市としての課題も山積みです。国政の場合、どのように未来を見据えているのか。仙台エリアで企業

活動を行う我々にとって指針となるようなお話をお願いできますか。

和田政宗氏(以下和田) 仙台北法人会のある仙台は東北の中でも恵まれた環境にあり、

これまで経済もそれなりに回ってきたのかもしれませんが、でもまさに地方の課題である少子高齢化、人口減少も見えています。何か手を打たないといけないと感じています。

震災から14年が経ちますが

本来、復興事業は震災前より豊かになることを目標としていたはず。でも現状は「復旧」でしかない。地域経済を支えるような新たな産業が生まれていないんです。

今から400年前、今回の震災と同じ規模と言われる慶長三陸津波(1611年)がありました。仙台藩主伊達政公は、被災直後に政策を立て、スペインに慶長遣欧使節団の船を出しました。スペイン領だったメキシコとの直接貿易を行う交渉のためです。

また、大規模な新田開発を行い、藩内でとれた米を石巻港から江戸に御穀米として送りました。最盛期には江戸の消費の3分の1を賄ったと言わ



和田 まさむね 氏

1974年東京都生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業(日本外交史)後、NHKアナウンサー職を経て参議院議員。フリーアナウンサー事務所・株式会社和田政宗事務所代表、仙台北法人会会員。2013年第23回参議院議員通常選挙 宮城県選挙区において初当選。自民党所属。

れるほど、その後の仙台を支える基盤になったのです。太平洋貿易や大規模な新田開発といった復興事業で、日本を牽引していくくらいの気概で取り組んだわけです。

仙台のような地方都市、今後の日本にとっても経済において大胆な策が必要だと思っています。

◆ 科学技術立国の創造に どう関わるか

―被災地には今後の日本の課題も浮き彫りになったはずですが、被害を片づけて整えただけと感じますね。地方経済を維持する大胆な策とは。

和田 経済の流れを根本的に

どう変えていくか。国の施策では、新しい資本主義の柱として、もう一度科学技術立国としての日本を実現させようと動いています。例えば宇宙開発について。月探査計画「アルテミス計画」では、2032年までに2回、日本人飛行士が月に降り立つ予定です。これは50年前のアポロ計画以来の有人月着陸や長期滞在を目指すもので、NASA主導の国際協力体制で進められています。その中で、2032年に予定されている有人月探査車はJAXAとトヨタが共同で開発に関わっており、宇宙服を脱いで乗る世界初の技術になります。

なります。

この分野で日本の技術は、最先端技術の中でも正確性が高く評価され信用があります。例えば2023年に打ち上げた小型月着陸実証機（SLIM）の着陸技術は大変評価されました。

宇宙開発における3年前は国家予算として6000億円でしたが倍増を目指しており、今年度は9300億円。来年度以降、毎年1兆円以上としていきます。

―最先端の宇宙開発に東北の企業はどう関わっていますか。

和田 中小企業のものづくり

の技術が支えていることに注目すると、金属を超精密研磨する技術を持つ会社は宮城にもあり、小惑星探査機「はやぶさ2」のサンプルコンテナを製作しています。日本のみならず世界でもここだけの技術とされています。

東京都の大田区には宇宙開発に関連した、中小の金属加工や特殊精密部品のメーカーが集まっていますが、精密機械といえば高級時計の組み立てや修理工場も東北（岩手、秋田、山形）に集まっていますね。気候など環境だけでなく、東北人の真面目で忍耐強い気質も向いているのでしょう。

東北の勝ち筋は豊富な「土地」と「水」を生かすこと



山田 宗基

広報委員長

また、私たちは国会議員で構成する「航空機産業推進議員連盟」の事務局長を務めているのですが、政府は、2035年までに官民合わせ5兆円を投資して国産中型旅客機を製造する方向で動いています。航空機は自動車に比べて100倍の部品を扱います。工

◆福島復興モデル

―土地の価格も安いし、温暖で住みやすいということでは、福島被災12市町村に注目しています。人口減少が問題ですが、2050年までいろいろな支援策や国の予算が用意されており、企業として何かでき

材育成を行います。国をあげての研究施設で、地域の未来を担うだけでなく日本を牽引していく産業地域になると思います。明治維新以降の近代国家にある意味取り残された感もありましたが、震災、原発事故からの復興で、これからは

的に有利です。政宗公の時代も、サンフランシスコ号は仙台湾（石巻）から北米に航路を取りましたが、太平洋へのアクセスが容易で、内陸にある江戸とは異なる大きな強みでした。北緯38度というのは、北太平洋航路の中でも風や海流の影響をうまく利用できる緯度帯。アメリカ西海岸（サンフランシスコなど）への航海ルートとしても理にかなっていました。

新産業に積極的に手を挙げるべき 仙台はもつとやれるんです

るのではという期待がありますね。

世界に発信していける地域になるのではと期待できます。

場建設用の土地や部品製造の工場用水が豊富な地方は工場誘致のチャンスがあります。今後生成AIが世界を席巻しますが、「土地」や「水」はAIには作れません。東北の勝ち筋はここだと思っています。

和田 そうですね。地震、津波、原子力災害と世界でも類を見ない複合災害に遭った福島県浜通りは、地域特定復興再生拠点区域として整備が進んでいます。例えば2023年、浪江町に「福島国際教育研究機構(FREE)」ができました。ロボットや農林水産業、エネルギーや放射線につ

◆仙台のポテンシャルを考える

宇宙開発や航空機産業なら、地方でも子育て世代がゆとりと高い給与水準で暮らすことができる。まさに地方創生につながる大規模な構造転換だと思っています。

和田 仙台は北緯38度くらいで、ソウル（韓国）、サンフランシスコ、ワシントン（いずれも米国）、アテネ（ギリシャ）、リスボン（ポルトガル）など、大都市として繁栄し暮らしやすい気候の都市と同じ緯度です。太平洋岸に面しており、海を通じた交通・貿易にも地理

北緯38度の仙台からサンフランシスコやロサンゼルスなどの都市に向かう場合、飛行ルートは大圏航路（北極に近いカーブしたルート）に沿って飛ぶことになりやすいです。東京や大阪と比べて、数百キロ程度の違いですが、すでに北



W a d a M a s a m u n e

寄りにある仙台は、北太平洋航路に対して距離的に有利です。

航空輸送の観点で特に、国際空港を整備すれば、アジア北米間の中継点として機能することも可能ですよね。仙台空港から韓国、台湾、中国などへの国際便が出ていますが、将来的には貨物航空ルートとしての発展も視野に入ります。ドバイみたいなハブ空港になって世界の中でも勝ち筋にのれる可能性がある。大きいことを言っているようですが、仙台を中心とし、世界をひっぱるくらいの産業集積場になれると思います。

◆仙台・東北が世界を相手にする未来

和田 今後太平洋エリアで地震などの大規模な災害が起きた場合に、首都機能をバックアップする必要性がいられますよね。仙台の政治家、経済人はもともとこの地域を発展させるために、ポテンシャルを含めて考えていかないと。何と

なく経済が回ってきているのではもったいない。私は東京出身で外から来た人間だから見えるのかもしれない。もっとやれると思っています。

航空産業など新たな工場がきて、何かできるのではと、この地域の人たちが手を上げないといけない。チャンスが他の地方都市にいつてしまうかもしれない。

—先ほど東北の人は根気強いという話がありました。西の方と比べて大人しく、日本や世界へ向けて発信できるような営業マンが少ないと感じています。

議員数も少なくて発言力も弱い。東北の人口は6県で820万人。愛知県は1県で700万人です。経済活動としても市場の規模感が違うと思っています。

和田 世界に目を向けて商売をするということでは、震災を機に地元に戻り、古い着物をアロハシャツに仕立て商売を始めた方もおります。シャツ

一枚2万円以上しますが、売り上げの半分は海外です。仙台の中でもおもしろい発想をしている人もいます。

規模感でいいますと、例えば東北6県のGDPは(2340億ドル)ポルトガル(2830億ドル)に近い。一地方としての経済規模は大きいという発想です。東北一体となれば、やりようがあると思うんですよ。

全国的に観光地がインバウンドでにぎわう中、各県どうやって呼び込むか試行錯誤しています。世界の中でみれば、東北一体で考えた方が魅力が伝えやすいというのがあります。

—仙台は東北各県に支えられながら、東北の経済の中心になりましたが、今後はもっと一体となって大胆な発想で引っ張っていく必要がありますね。

和田 食が注目される今の状況の中で、東北が米の産地であるというのも強みです。イギ

リスに対する米輸出にも期待が持てるんですよ。今イギリスで「カツカレー」が国民食といえるほど大人気です。日本と違ってチキンカツまたはカツなしなんです。日本風のカレーです。

訪日外国人は立ち食いそば店などでもどんぶりを食べている。日本の米のおいしさに気がつけば、輸出先も広がっていく。

仙台の企業人として、日本、アジアの中心となろうとした藩祖・政宗のまちづくり、復興の発想をもう一度考えてみるのもいいですね。

後編7月号は、
教育や税を中心に
語ります。



第5回通常理事会を開催

3月24日(月)、江陽グランドホテルにおいて通常理事会を開催し、主要議題である「令和7年度事業計画案及び収支予算案」が全会一致で可決承認され、また、規約等の改正について審議していただくなど、創立70周年の節目を迎える令和7年度の事業活動がスタートしました。本会と部会が連携し事業活動を着実に進めることといたしました。



各支部総会(報告会)を開催

4月14日(月)～21日(月)にかけて各支部総会(報告会)が開催されました。令和6年度事業報告と収支決算報告、令和7年度事業計画と収支予算の審議審議に加え、今年は支部役員の改選年で、本会の委員会委員の推薦と併せ、役員選任の審議も行われました。その結果各支部とも原案通りに承認され、これにより各支部の事業が始動し、支部活動の活性化に

向けて取り組むこととなります。

支部総会当日、黒川・中央・北東支部では総会の前後に研修会を開催し、「デジタル化の対応」、「事業継続力」などについて講義を受けました。

また総会後には各支部とも懇親会を開催。仕事の話や近況などについて情報交換を行いました。



4/14(月)北西支部総会(居酒屋 仙さち)



4/18(金)宮城支部総会
(なごみだいにんぐ飛梅本店)



4/21(月)泉東・泉西支部総会
(力寿司 清柳館)



4/16(水)黒川支部総会(遠藤旅館)

◆研修会

講師:仙台北税務署 法人課税第一部門統括官
佐藤 栄一 氏
テーマ:『デジタル化への対応について』



4/17(木)北東支部総会(ホテル白萩)

◆研修会

講師:仙台北税務署 法人課税第一部門統括官
佐藤 栄一 氏
テーマ:『デジタル化への対応について』



4/17(木)中央支部総会(DUCCA仙台駅前店)

◆研修会

講師:AIG損害保険(株) アンダーライター
中原 大輔 氏
テーマ:『事業継続力強化計画について知ろう』

2025年度セミナー予定

開催予定	セミナー名
6/19(木)	総務担当者の基礎実務
7/11(金)	経理の実務手ほどき講座《初級講座 一日コース》
8/21(木)	経理の実務手ほどき講座《中級講座 一日コース》

開催予定	セミナー名
9/11(木)	至極のセールスマンシップトレーニング
10/7(火)	フォローアップコミュニケーション講座
11/12(水)	基礎から分かる決算書の授業

※12月～3月にかけて、「SNSの活用方法、SNSを巡る諸問題(仮称)」セミナーを開催予定。

新入会員の紹介 (2025年1月16日～3月15日入会分)

■正会員

2025年3月24日通常理事会承認

入会月	支部	法人名	業 種	推薦者・備考 (敬称略)
1月	中央	(株)ファウンドコーポレーション	建設土木	AIG損害保険(株)〈笹嶋和紀〉
3月	宮城	食育フードシステム東北(株)	弁当製造	AIG損害保険(株)〈齋藤大輔〉

■賛助会員(支店法人・管轄外法人・個人)

入会月	支部	法人名	業 種	推薦者・備考 (敬称略)
2月	—	K&Kリゾート(株)	旅館の経営	
2月	北東	佐々木 隆	不動産業	大同生命保険(株)〈吉川美希〉

※掲載を辞退された会員様を除いております。

公益社団法人 仙台北法人会 令和7年度 記念講演会／通常社員総会／交流会 出欠通知書

【出席して議決権を行使する場合】 **令和7年5月30日(金) 提出期限**

それぞれいずれかを○でお囲みください。

- ◆記念講演会 (15:00～) ご出席 ・ ご欠席
- ◆通常社員総会 (16:30～) ご出席 ・ ご欠席
- ◆会員交流会 (18:00～) ご出席 ・ ご欠席

※総会に欠席の場合は下記の議決権行使書にご記入ください。

会社名

出席者名①

出席者名②

送付しております【令和7年度 通常社員総会のご案内】
をご開封していただき、**必ずご回答をお願い致します。**

◆同封の、「参考書類」をご確認下さい。ご出席の場合は、同封の【出欠通知書】を、**5月30日(金)まで**事務局へご返信願います。

◆ご欠席の場合は、同封の【議決権行使書】を、必ず**6月10日(火)午後5時まで**事務局へご返信願います。

女性部会の社会貢献活動～皆様からのご協力に感謝いたします！

女性部会(佐々木美和子部会長)では、社会貢献事業の一環として使用済み切手・未使用タオル・ペットボトルキャップの収集をおこなっています。
皆様からのご協力に感謝するとともに、引き続きの温かいご支援とご協力をお願いいたします。
※使用済み切手:切手の周辺1cm程度余白をお願いします。



使用済み切手の送り先 JOCSからの御礼状



タオルの寄贈先
仙台北税務署からの御礼状

令和6年5月から令和7年5月までご協力いただいた企業様は下記のとおりです。

(順不同・敬称略)

(有)朝日住宅センター／(有)朝比奈商会／ウエノ設備(株)／(株)エンドー勝土耕産／(有)大浦／(株)大槻／オオタス(株)／(株)柏木実業／(有)カツマタ企業／(有)狩野造園／(株)グリーンテック松ノ木／(有)ケイアンドエイ仙台支店／(株)ケディカ／(有)コピーセンタータナカ／(株)小松島ホンダ／(株)佐々木工務所／(株)サンマリ・フレッシュフードモリヤ旭ヶ丘店／(株)七十七銀行

吉岡支店／白ゆり商事(株)／(株)鈴憲／仙台北税務署／大同生命保険(株)仙台支社／(株)ニッセイ宮城／(有)はな久生花店／藤倉設備工業(株)／ホンダカーズ仙台北エイチ・カフェ泉店／(有)松田商店／宮城県火災共済(協)／宮城パン・米飯(協)／みやぎ仙台商工会／(株)ミヤックス／(株)山加加藤商店／(有)ヤマトコーティング／(株)やまふく／(株)ルミエール

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。

『子育てを考える講演会』を開催！

青年部会(齋藤恵太部会長)では、去る2月8日(土)10:00～「日立システムズホール仙台」にて、「子どもたちの自主性・自立性を引き出すためには」をテーマに『子育てを考える講演会』を開催し、部会員33名を含む78名に参加いただきました。

今回の講演会では、「子どもとの接し方の工夫だけではなく会社でも役立てることが多く勉強になった」「話がずっと面白かった」などの声が多く、満足度も高く、企画の狙いが伝わったことを実感しました。特に、初めて参加された一般参加者からも前向きな反応が多く、講師の工夫が伝わったと感じています。

一方で「小学生に向けた内容ももう少し欲しかった」という意見もあり、今後は内容の深度にもさらに工夫を加えていきたいと思っています。次回開催への大きな手応えを得られた事業となりました。



『卒業式&忘年会』を開催

青年部会(齋藤恵太部会長)では、去る3月19日(水)18:00～「ラグナヴェール仙台」にて、令和6年度最後の事業として「笑顔・感謝 ～誰もが活躍した華の48(ヨンパチ)年度～」と題し『卒業式&忘年会』を70名の参加で開催しました。

第一部:卒業式では、青年部会活動に積極的に取り組み多大な功績を残された卒業部会員14名(参加者8名)を慰労し、感謝の気持ちを込めて卒業式を執行了しました。

第二部:忘年会では、冒頭、令和6年度青年部会活動の振り返りや、参加意識の向上を目的に「年間出席率最優秀委員会表彰」を行い、また、齋藤部会長を中心に卒業生一人ひとりに向けて激励のアトラクションを行うとともに、卒業生の映像を流して一人一言を頂戴し、卒業部会員と現役部会員全員



が楽しめる機会に出来ました。覆面レスラーやサプライズOBが登場するなどのイベントもあり、齋藤部会長年度らしい笑顔が溢れる忘年会になりました。

この事業を通して、委員会並びに部会全体の良いコミュニケーションが図れ、更に結束が高まりました。今後も部会員同士のコミュニケーションを活性化させていきたいと思っています。

青年部会会員大募集中!詳しくは→ <https://kitaho.or.jp/yg88>

支部別会員数 2025年4月30日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川 211社 (-10)	泉東 229社 (-3)	泉西 209社 (-2)	宮城 148社 (-12)
北西 307社 (-7)	中央 242社 (-3)	北東 286社 (-13)	管轄外の賛助会員 90社 (+1)

合計1,722社 (-49) ※()内は2025年1月末会員数からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

日々の
業務を



- ✓ 単純ミスを防いで正確性と効率UP!
- ✓ 書類の保存コストDOWN!
- ✓ 経営の高度化!

取引や会計などの業務のデジタル化が進めば…



デジタル化
で効率UP!



会計ソフトの導入等で
IT導入補助金の利用も!

詳しくはこちらから



国税庁では日々の取引や会計などの、
業務のデジタル化促進に向けて
取り組んでいます

国税庁

<https://www.nta.go.jp>

詳しく知りたい方はこちら

クラウド会計・AI-OCR	デジタルインボイス	電子帳簿保存法	ALL e-Tax	キャッシュレス納付	電子納税証明書

その安心で、
企業とともに未来をつくる。

企業保障

DJIDO 大同生命
仙台支社/
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F)
TEL 022-221-5486

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

BG Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

取得済みの上乗せ補償
ハイパー任意労災
企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARS
(事業賠償・費用総合保険)
火災と地震災害に備える
プロパティーガード
+ 企業地価保証
(企業財産保護 財産価値維持保証)
個人情報の漏えい事故対策
情報漏えいガード
(個人情報漏えい保証)

22-073003

Afiac「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
法人番号 0220 0120-876-505

発行所/公益社団法人 仙台北法人会 発行人/会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話/022(263)0151 FAX/022(268)0205
編集/公益事業推進委員会 委員長 日下 邦明 印刷/笹氣出版印刷株式会社
きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用し、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮商品です。用紙はFSC® 認証材および管理原材料から作られている紙を使用し、インキは環境にやさしい植物油インキを使用しています。



きたほ
Hot
Line

最新情報はホームページへ
<https://kitaho.or.jp/>

仙台北法人会 検索